

スマイル ニュース

SMILE NEWS

237

男女共同参画推進委員会

『男女共同参画』 という言葉が消える日まで

「男女共同参画」という言葉を耳にして、ずいぶん長い月日が経ちました。今では私たちの暮らしの中に当たり前のように存在し、意識する機会も増えてきたように感じます。

しかし、この言葉は時に、男女が平等であること、対等であること、に重きが置かれすぎているように思えます。私たちが目指しているのは、本当に「男女が同じであること」なのでしょうか。

本当の豊かさとは、決して全員が同じ土俵で同じ役割を果たすことではありません。どんな立場の人にも、その人にしか持てない輝きがあり、一方で、苦手なことやできないこともあります。

大切なのは、「できること」を誇り、「できないこと」を補い合うことではないでしょうか。互いの違いをそのまま尊重し、相手の歩幅に合わせて歩む。そんな「認め合い」の土壌がある社会こそが、誰もが幸せを感じられる場所なのだと思います。

私たちは今、「男女共同参画」という言葉を掲げ、少しずつその理想に近づこうとしています。しかし、真の理想は、その言葉が意識されなくなることなのかもしれません。

「違い」を特別視する必要がない。誰もが自然体で、ありのままの自分らしく生きることが当たり前。男だから、女だから、と区別するのではなく、人として、互いを尊重できる。

そんな社会が訪れたとき、私たちは初めて、この言葉を「卒業」できるはずです。

「男女共同参画」という言葉が、いつか必要のないものになる日まで。

一人ひとりが自分らしく輝ける上野原市を、共に創り上げていきたいと思っています。

【問い合わせ】市男女共同参画推進委員会
(総務課総務担当内) ☎ 62-3117